

2023年5月22日 第456号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動「19日」行動に1100人

憲法53万6363人、大軍拡・大增税反対13万7132人の署名提出 大軍拡・大增税を阻止、改憲を阻止しよう！

総がかり行動実行委員会は5月19日夜、「安保3文書撤回！軍拡増税反対！南西諸島のミサイル配備反対！改憲発議反対！暮らしをまもれ！5・19国会議員会館前行動」を行い、雨が降る中でしたが1100人が参加しました。「憲法改悪を許さない全国署名」、「改憲発議に反対する全国緊急署名」、「安倍改憲NO!憲法を生かす全国統一署名」



あわせて53万6363人、「大軍拡、大增税に反対する署名」13万7132人、総数で67万3495人分の署名を提出しました。社民党の福島瑞穂参議院議員、日本共産党の山下芳生参議院議員、立憲民主党の大河原雅子衆議院議員があいさつ。韓国の19日行動からのメッセージが紹介されました。

総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんが主催者あいさつ。「岸田首相は悪法の数々を強行しようとしており心の中から怒りを感じている。軍拡のための法案も審議されているが、軍拡、改憲推進を許すわけにはいかない。解散・総選挙の話も聞かれるが、市民と野党が共闘し、政治的勝利を勝ち取ろう」と呼びかけました。

「平和を求め軍拡を許さない女たちの会」の日本女医会の前田佳子会長が発言。「今、歴史の転換点。軍事大国になっていいのか。よくない。黙ってはいられないと本を出版、6月4日にシンポジウムを行うので参加いただきたい。戦争などしたくない。一緒にたたかおう」と呼びかけました。

辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議の福元勇事務局長が電話で発言。辺野古の新基地建設断念を求める国会請願署名は30万人を超えた。6月5日に日弁連主催のシンポジウム、6月18日にはオール沖縄で院内集会を開く。地域や市民を分断する国策は、市民の連帯で止めなければいけない。全国で連帯することが大事だ」と強調しました。

移住者と連帯する全国ネットワークの山岸素子さんは、「入管法改悪案は廃案にするしかない。難民申請3回以上は送還できるようにするといういのちを奪う法案であり、国際人権法違反だ。全国で多くの反対の声をあげよう」と訴えました。

久留米19日行動の岩崎さんは、平和や9条守れと歌で訴え。1000人委員会の田中直樹さんが行動提起を行いました。